

先週のマーケット動向(9月19日～9月23日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,385.0	1,413.4	1,381.0	1,408.3	+20.3
JPY/KRW	9.7016	9.9308	9.6746	9.9023	+0.235
KOSPI	2,388.73	2,389.85	2,285.71	2,290.00	▲92.78

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。19日のドル/ウォンは1,385.0ウォンにてオープン。バイデン大統領が台湾防衛に対し従来の姿勢を強調したことで、米中対立が意識され人民元安が売られると、ドル/ウォンも合わせて上昇。その後は22日FOMCを前に方向感に乏しい展開となった。22日のFOMCでは大方の市場予想通り75bpの利上げ（上限：2.50%→3.25%）となるも、FOMC参加者による政策金利見通しは今年末に4.375%、来年末に4.625%となり、インフレ抑制のため来年も利上げが継続との姿勢が鮮明となった。さらにパウエルFRB議長の会見では利上げ継続と政策金利の維持の必要性が強調され、景気のソフトランディングは困難との姿勢も示されたことから、ドル/ウォンは節目の1,400を越えて上昇。市場ではBOKが米国に追従して利上げ速度を加速させるとの見方から、韓国市場金利も全期間で20bp以上の上昇となるも、ドル買い傾向は変わらず。結局、先週末対比20.3ウォン上昇した1,408.3ウォンでクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは概ね横ばいとなる展開を予想する。FOMCの結果を受けた米金利上昇も一服したものの、欧州主導での金利上昇は見られており、総じてリスク性資産は売られやすい展開が継続している。しかし月末であることに加え水準感からも実需のウォン買いが入りやすく、一旦はドル/ウォンも調整するのではなかろうか。また、当局による為替介入懸念もあり、1,400台前半で横這い推移となることを予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1405 ~ 1430	9.70 ~ 9.95	143.0 ~ 145.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 27日(火) 米 9月 カンファレンスボード消費者信頼感指数 速報値
米 8月 耐久財受注 速報値
米 8月 新築住宅販売件数
- 29日(木) 欧 9月 消費者信頼感指数 確報値
米 2Q GDP 確定値
- 30日(金) 日 8月 鉱工業指数 速報値
米 9月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
中 9月 製造業PMI 速報値
中 9月 非製造業PMI 速報値
米 8月 個人所得
米 8月 個人消費
日 8月 失業率